

四月読み取りおけいこ④（高）

名前（ ）

日本の鳥の多くは春にさえずります。「さえずり」というのは「地鳴き」とはちがいます。

「地鳴き」はお互いの呼びあいや、おどろき、警戒の声ですが、「さえずり」は英語でいうとソング、つまり、歌のようなもののなのです。「地鳴き」が年中聞かれるのに対し、「さえずり」は主に春から夏にかけてしか聞かれません。というのも、「さえずり」は子育てにおおいに関係するからです。

実はさえずっているのはオスの鳥です。なぜオスがさえずるかという二つの理由が考えられます。

一つはメスに自分の存在を知らせ、自分のなわばりの中に呼び寄せて愛の巣を作り、ひなを育てる、という一連の繁殖活動のため。

もう一つは他のオスに対して、自分のなわばりを高らかに宣言し、侵入を阻止することです。

この二つを有効に行うためには、当然遠くまでその声が響いた方がいいわけで、なぜ高い木のとっぺんやアンテナの上でさえずるかという、低い所よりも声が遠くまでとどきやすいからなのです。

しかし、高い所でさえずる技術をより発達させたのがヒバリです。ヒバリの声を専門に分析した人によれば、ヒバリは二・四秒の間に十五種類の音を出しているそうです。人間にとってはただピイピイっているだけのようですが、ヒバリは人間が思いもしないような会話を短い時間でしているのかもしれない。

春の野原にハイキングにでも行ったら上を見上げてみてください。ヒバリに会えるかもしれませんよ。（京都市の郊外にはけっこういます。）音読サイン↓

① 何の話ですか？

（ ） ハイキング （ ） 渡り鳥について

（ ） さえずり （ ） なわばり

② さえずりは何におおいに関係があるのですか？

③ おっと、タカがやってきた、というときの鳴き方はどちらの鳴き方ですか？

④ さえずるのはオスですか、メスですか？

⑤ さえずりの理由を二つに分けて書きましょう。

⑥ 高い所でさえずるといわけは何ですか？

⑦ なぜヒバリの漢字が雲雀なのか考えて書きましょう。

⑧ あっている文に○をつけましょう。

（ ） オスがさえずるのは卵をうむからだ。

（ ） ヒバリのさえずりは実は奥深い。

（ ） 冬には地鳴きは聞くことができない。

（ ） 繁殖とは巣作りをする、という意味だ。

⑨ 上の文の感想を五行でまとめましょう。

できればは？

